

# 令和6年度 北方中校内研究計画

## 1. 研究主題

主体的に学び、考え、表現する生徒の育成  
～子どもの意見や考えを「ひきだす」「つなぐ」話し合い活動の充実を通して～

## 2. 主題設定の理由

Society 5.0 時代の到来とともに急激に変化する社会の中で、目の前の事象から解決すべき課題を見だし、主体的に考え、多様な他者と協働しながら最適解や納得解を生み出すことなど、新学習指導要領で育成を目指す資質・能力が一層強く求められている。これらの資質・能力の育成を進めるために、令和3年1月中央審議会答申「『令和の日本型学校教育』の構築を目指して～全ての子どもたちの可能性を引き出す個別最適な学びと協働的な学びの実現～」では、「これまで以上に多様性を尊重し、ICT等も活用しつつカリキュラム・マネジメントを充実させ、発達の段階に応じて、全ての子どもたちの可能性を引き出す「個別最適な学び」と「協働的な学び」を一体的に充実していくことが重要である」と提言された。

本校では、昨年度まで「北方中授業スタイル」（導入で「振り返る1」「見通す1」、展開で「考え、表現する」、結びで「振り返る2」「見通す2」）の流れで授業を組み立て、「振り返る2」を前進ノートAの左側に記入して、右側には自分に必要な内容を決め、家庭学習をする、という形を基本とした授業改善に取り組んできた。昨年の職員アンケートでは、「北方中授業スタイル」での授業の流し方については、ほぼ定着してきていることがわかった。ただ、「個別最適な学び」や「協働的な学び」を意識した授業づくりに関しては、肯定的な意見が約60%であり、今後その方法を模索していくべき内容だと考えられる。

本校の生徒たちは、ほとんどの生徒がタブレットを使っている学習に慣れており、前向きに捉えている。また、決められたことは素直にやろうとし、「分かりたい」という気持ちを強くもって、まじめに学習に取り組んでいる。しかし、学習内容の習熟が十分でない生徒も多く、学力差も大きい。常に教師の指示を待っている生徒もおり、学びに向かう姿勢にも個人差があることから、個別の教育的ニーズを把握し、一人一人の可能性をよりよく伸ばしていくことが求められる。以上のことから、タブレット端末利用を含め、多様な教材を組み合わせながら、子どもの意見や考えを「ひきだす」「つなぐ」話し合い活動を充実させる方法を模索し、実践していくことで、「主体的に学び、考え表現できる生徒の育成」につなげていきたいと考え、本主題を設定した。

## 3. 目指す生徒の姿

### 【主体的に学ぶ】

自分で課題を見つけ、目標をもって取り組んだり、自分の学習の進度に合わせて教材や学習時間などを選択したりすることで、生徒自身が、学習が最適となるよう調整しながら学んでいる。

### 【考え、表現する】

学習して身につけた知識や技能を基に自分の考えについて相手に伝えたり、他者との学びを通して考えを深め、広げたり、よりよく表現しようとしている。

#### 4. 研究仮説

「個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実」のために、子どもの意見や考えを「ひきだす」「つなぐ」話し合い活動をするにあたって、教師の手立て、教材の選択、ICTの活用等を工夫し、授業改善に取り組めば、主体的に学び、考え、表現する生徒の育成ができるだろう。

#### 5. 研究内容と方法

##### (1) 授業改善に向けた取り組み

① 目標をもたせるための単元計画を活用する。

② 研究授業と授業研究会を行う。

・子どもの意見や考えを「ひきだす」「つなぐ」話し合い活動を取り入れた授業を行う。

授業の視点 視点1 課題の設定はどうだったか

視点2 見通しをもたせるための教師の手立てはどうだったか

視点3 話し合い活動の方法（学習形態、ICT活用等）はどうだったか。

・指導案検討会は、各グループで行う。

##### (2) 授業と家庭学習をつなぐ「前進ノートA」の活用

○授業の終わりに「前進ノートA」の左側に自己評価と振り返りを書かせ、右側には自分に必要な内容を家庭学習で取り組ませ、翌朝提出させる。

#### 6. 研究組織

##### 【研究推進委員会】

校長、教頭、教務、研究主任、学力向上対策C0、各部会長

##### 【部会長会議】

研究主任、授業デザイン部長、学びの土台づくり部長、学力向上C0

全体研修会

授業デザイン

学びの土台づくり（学習環境、家庭学習）

研究授業グループ

国語・英語・美術

数学・理科・体育

社会・音楽・技術・家庭

## 5. 研究計画

月	日 程	内 容
4	4/2 (火) 研究推進委員会① 4/5 (金) 校内研究会 1 (全体会)	○年間計画について ○全体計画・年間計画の作成
5	5/ ( ) 部会長会議 5/15 (水) 校内研究会 2 5/ ( ) 指導案検討会	○校内研 2 の内容について ○ICT の時間について ○指導案の検討
6	6/5(水) 校内研究会 3 6/13 (木) 市教研	○研究授業、授業研究会① ○模範授業
7	7/ ( ) 部会長会議	
8	8/7 (水) 校内研究会 4 8/ ( ) 研究推進委員会②	○県学状分析 ○中間報告
9	9/ ( ) 部会長会議 9/18 (水) 校内研究会 5	○全国学状分析
10	10/ ( ) 指導案検討会 10/9 (水) 校内研究会 6	○指導案の検討 ○研究授業、授業研究会②
11	11/ ( ) 指導案検討会? 11/20 (水) 校内研究会 7	○指導案の検討? ○研究授業、授業研究会③ or A ノート (振り返りの工夫)
12		○アンケート
1	1/22(水) 校内研究会 8	○1 年間の振り返り
2	2/26 (水) 校内研究会 9 (全体会)	○1 年間の振り返りと次年度の見通し
3	3/ ( ) 研究推進委員会③	○次年度の見通し